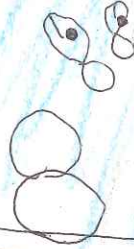
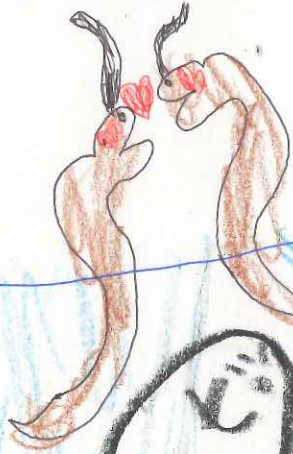


めがせ!

川の生きものはかせ



中村大胡

	も	く	じ	ページ
1.	けんきゅう	しやう	と 思っ た あ け	2
2.	しらべ	た こ と		3
3.	つか	た どう ぐ		4
4.	しらべ	る ほう ほう		5
5.	ちやう	さ き かん		5
6.	しらべ	た こ と (かんさつきろく)		
	(1) 田上	川 の よ う す		6 ~ 12
	(2) 生き	もの 分 ぶ ひ ょ う		13 ~ 16
	(3) 生き	もの 分 ぶ グ ラ フ		17 ~ 20
	(4) 生き	もの に つ い て		21 ~ 46
7.	けんきゅう	して 分 かつ た こ と		47 ~ 48
8.	もっと	しらべたい こ と		49
9.	かん	そう		50



1. けんきゅうしようと思、たわけ

ぼくは、生きもののさがしが大好きです。
きょ年から、たけ・田上公みんかんの「
田上川しらべあるき」にさんかしていま
す。

川べの生きものたちを見つけて、かん
きつしたソいえてか、たりしています。

きょ年、しらべてあか、たことは、

・川にはいろいろな生きものがすんでい
ること。

・川は、山にふ、大雨が小川にな、て、
たきや池を通り、いくつかの小川がく
ついで一つの大きな川にな、て、海に
つなが、ていること。

・川に、空カンやパットボトル、ゼニル
ぶくろなどのごみ^が生きものたちをこ
まらせ^{あて}いること。

そこで、今年^は川が生きもの^のようす
をきょ年とくらべながら、しらべてみる
ことにしました。

2. しらべたこと

(1) 田上川のようす

- ① 全体
- ② じんじがばし
- ③ 江口のたき
- ④ 上西え谷
- ⑤ 一心ばし
- ⑥ さか元ばし
- ⑦ 西え谷ダム上リゅう公園

(2) 生きもの分ふひよう

(3) 生きもの分ふグラフ

(4) 生きものについて

- ① なに科
- ② 体長
- ③ たべもの
- ④ すみか
- ⑤ とくちょう

3. つか、たどぅぐ

- たも あみ
- バケ ツ
- 虫 とり あみ
- 水 中 めがね
- 水 そ う
- 虫 めがね
- デジ タ ル カ ノ ラ
- 図 か ん
- し か け

<さんまうしりょう>

- 小学かんの図かんネオぼけ、と水べの生ぶフ
 - こうだんしかのうごく図かんムーブ
- 魚 こん虫 - は虫るい、りょう生るい

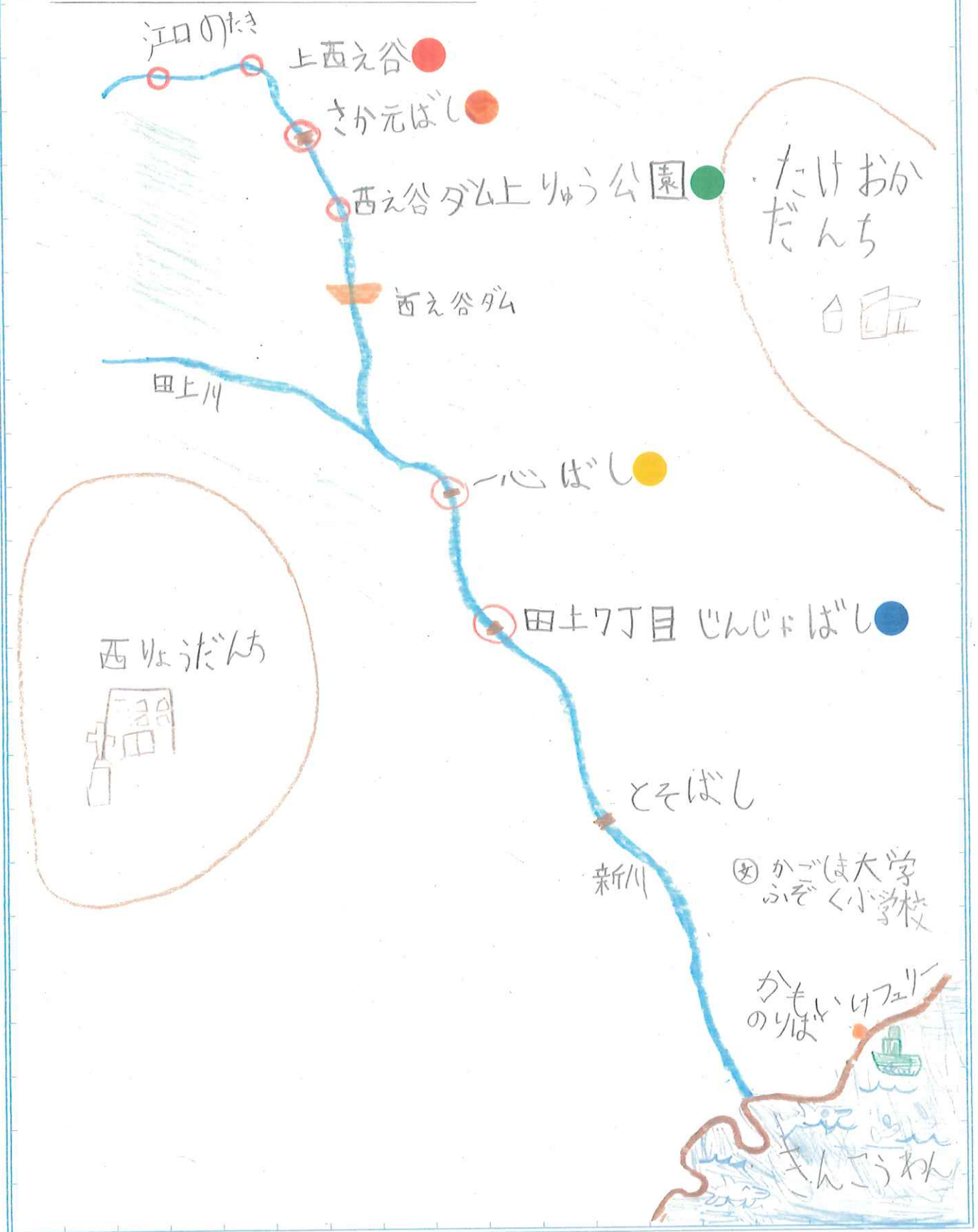
4. しらべるほうほう

- (1) 川へ行き、まわりのようすをかんさつする。
- (2) 生きものをつかまえる。
- (3) 生きものをかんさつして、しりしんにとる。
- (4) 生きものをスケッチする。
- (5) 生きものについて、図かんなどでしらべる。
- (6) 生きものをしり、るいごとにおけ、ひょうかグラフにする。

5. ちゅうさきかん

平成29年5月20日～8月18日

① 田上川(全体図)



② じんじりばし

(5月20日) はな

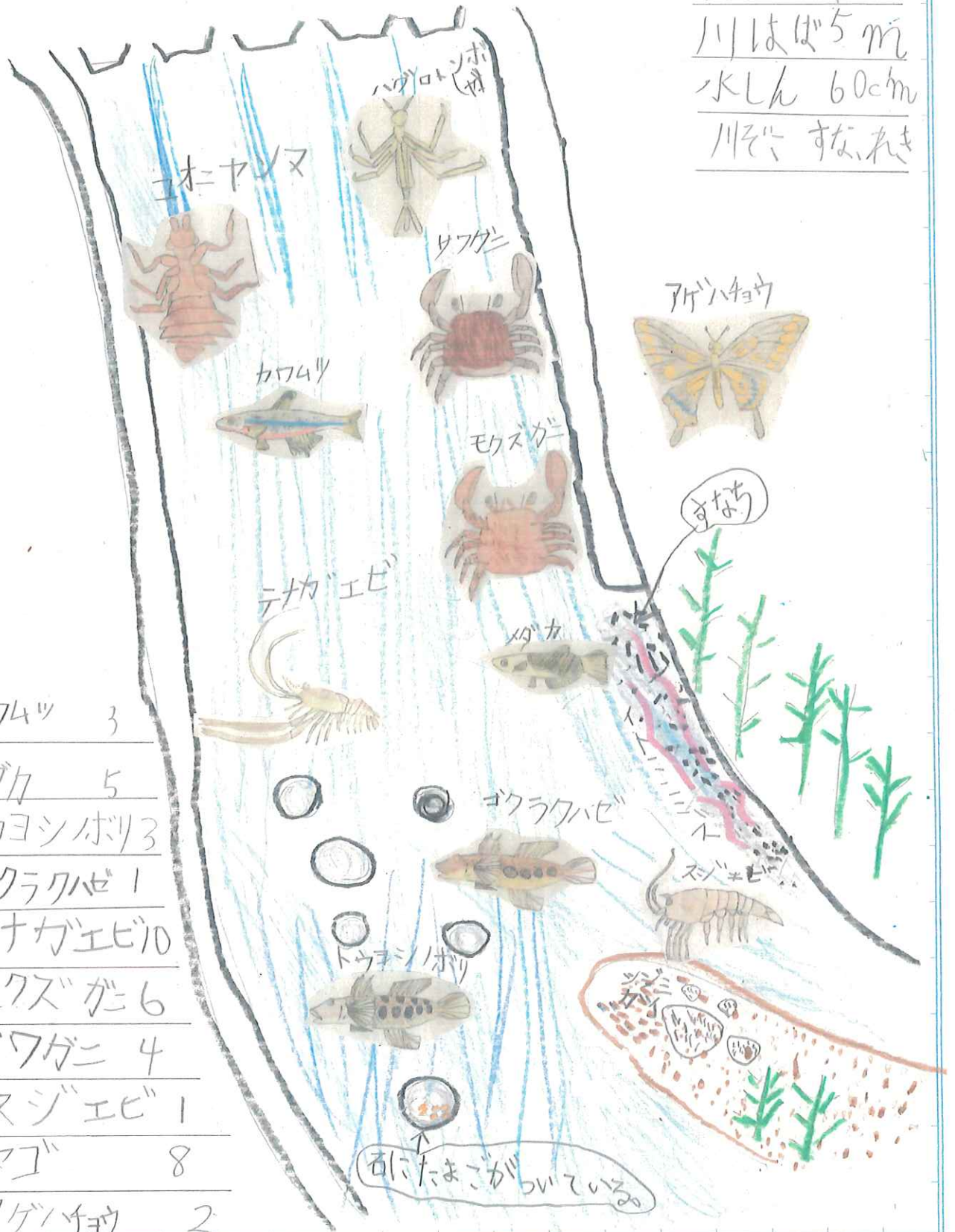
気温 26℃

水気温 19℃

川はば 5m

水深 60cm

川底 すな、れき



カワムツ 3

メダカ 5

トウヨシボリ 3

ゴクラクハゼ 1

テナガエビ 10

モクズガニ 6

サワガニ 4

スジエビ 1

ヤゴ 8

アゲハチョウ 2

石にたまごが卵いている

③ 江口のたき

(5月27日) はん 気おん 27.28



④ 上西え谷 (5月27日)はれ

気温 27.2℃

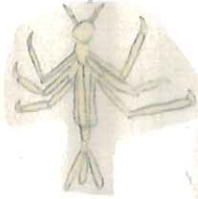
水おん 19℃

川はは 1.8m

水しん 30cm

川ぞい すな

ハグロトソボ(ヤゴ)



コオニヤンマ



サワゲニ



すな

イソガクチョウ



アゲハチョウ



タカハヤ



ぞうき林

ヤマトシジミ



ツチガエル



キチョウ



モンキアゲハ



タカハヤ 20

サワゲニ 10

ヤゴ 10

アゲハ 3

ツチガエル 2

田んぼ
あと

モンシロチョウ 5

キチョウ 3

アカハシ



イソガクチョウ 10

ヤマトシジミ 10

トノサマバッタ



トノサマバッタ 2

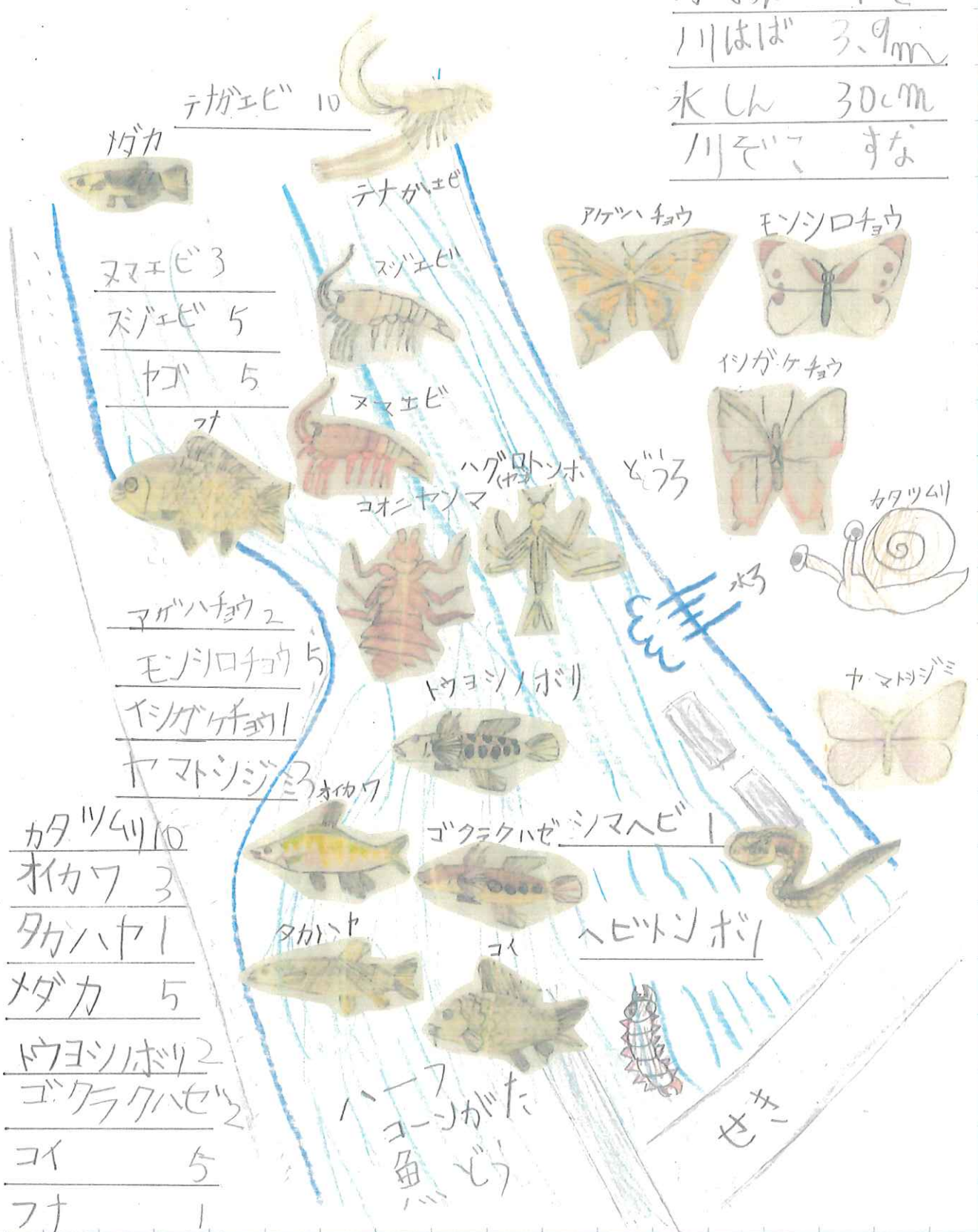
ツチガエル 3

モンシロチョウ



⑤ 一心ぼし (6月3日) はれ

おん27.5ど
 水おん 19ど
 川はば 3.9m
 水しん 30cm
 川せいで すな



- メダカ
- ヌマエビ 3
- ズズエビ 5
- カゴ 5
- フナ
- マダハチョウ 2
- モンシロチョウ 5
- イシガケチョウ 1
- アマトシジミ 3
- カタツムリ 10
- オカワ 3
- タカハヤ 1
- メダカ 5
- トヨシノボリ 2
- ゴクラクハゼ 2
- コイ 5
- フナ 1

- テナガエビ 10
- テナガエビ
- ズズエビ
- ヌマエビ
- コオニヤンマ
- ハグロトンボ
- トヨシノボリ
- ゴクラクハゼ
- シマヘビ 1
- ヘビトシボリ
- アゲハチョウ
- モンシロチョウ
- イシガケチョウ
- カタツムリ
- カマツジミ
- ハーフ
- コーンガタ
- 魚
- せ

⑥ さか元ばし (6月17日) 天



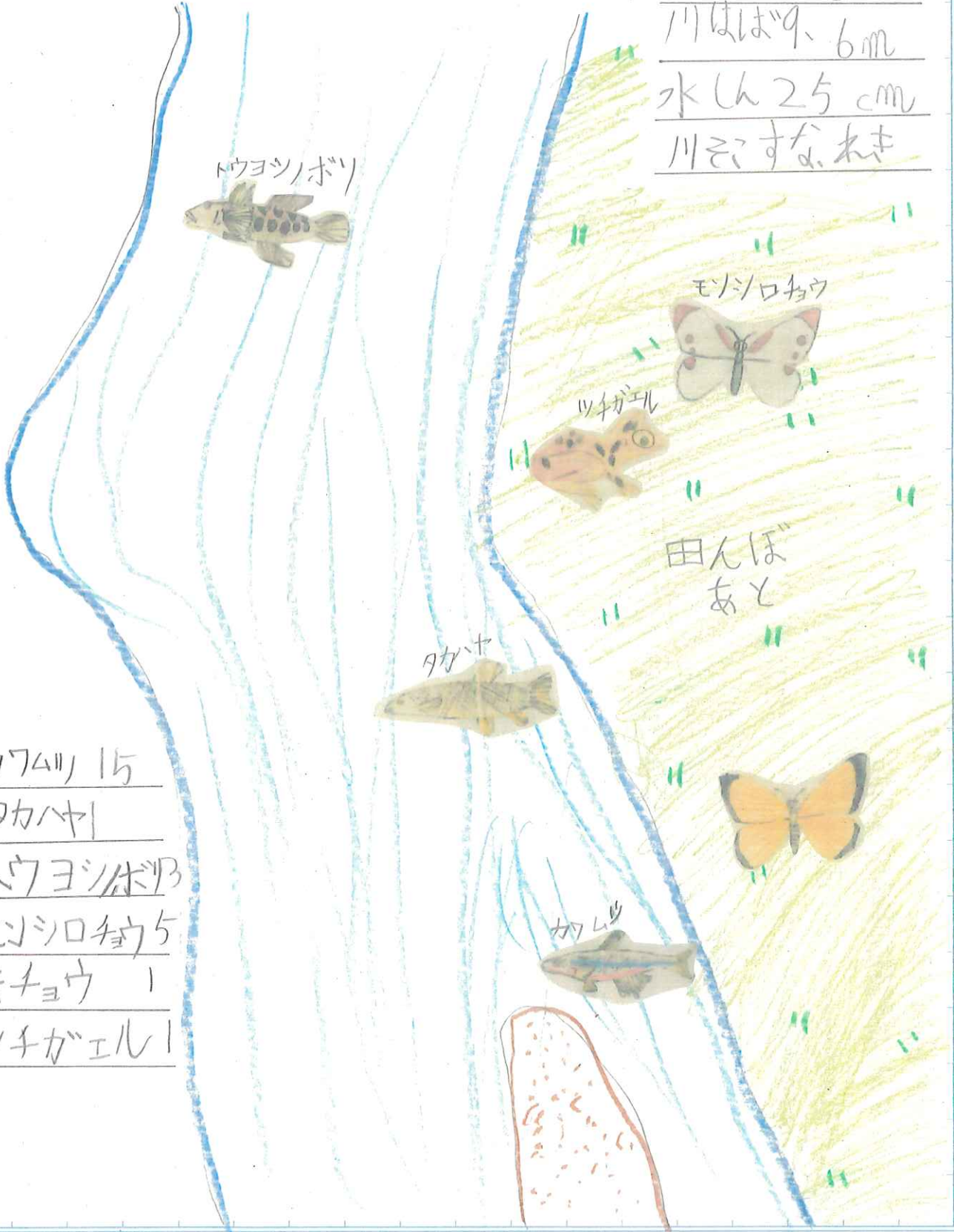
気温 26.5℃

水おん 20℃

川はは 9.6m

水しん 25cm

川にすなあり



カハヤ 15

タカハヤ

トウヨツノボリ

モンシロチョウ 5

キチョウ 1

ツチガエル 1

⑦西谷ダム上りの公園

(6月24日) 天気おん 26°℃

水おん 20.3°℃

川はば 4.4m

水しん 40cm

川そま すな

ツチガエル



トウヨシノボリ



アメリカザリガニ



カマゼ



アゲハチョウ



タカハカ



オカマ



(カ) ハグロトンボ



カワムツ 1

オカマ 1

タカハカ 1

トウヨシノボリ 5

サワガニ 1

カマゼ 4

アゲハチョウ 1

ツチガエル 1

アメリカザリガニ 10

カワムツ



コオニヤマト



アメリカザリガニ



(2) 生きもの分り ひょう

<魚るい>

名前	ばし じんばし	上西え谷	一心ばし	さか元ばし	西え谷 上り公園
カワムツ	3	0	10	15	1
オカワ	0	0	3	0	1
タカハヤ	0	20	1	1	1
メダカ	5	0	5	0	0
トウヨシボリ	3	0	2	3	5
ゴクラクハゼ	1	0	2	0	0
コイ	0	0	5	0	0
フナ	0	0	1	0	0

<あか、たこと>

。上西え谷では、タカハヤしか見つけられなか、た

生きものの分ふまよう
 <こうかくるい>

名前	じんじゅばし	上西え谷	心ばし	さが元ばし	西え谷 上川公園
テナガエビ	10	0	10	0	0
モクスガニ	6	0	0	0	0
サワガニ	4	10	0	0	1
ズジエビ	1	0	5	0	0
ヌマエビ	0	0	3	0	0
アメリカザリガニ	0	0	0	0	10

<あか、たこと>

- 。さが元ばしは、エビ、カニは一匹きも見つけられなかつた。
- 。じんじゅばしは、こうかくるいが多く見つかつた。
- 。上西え谷には、サワガニにしか見つからなかつた。

生きものの分ぶひょう
 <こん虫>

名前	ばやし ● じんじりばし	● 上西え谷	● 一べばし	● さか元ばし	● 西え谷 上野公園
ヤゴるい	8	10	5	0	4
アゲハチョウ	2	3	2	0	1
モンキアゲハ	0	2	0	0	0
モンシロチョウ	0	5	5	5	0
キチョウ	0	3	0	1	0
シガケチョウ	0	10	1	0	0
ハマトツジミ	0	10	3	0	0
トサマバタ	0	2	0	0	0
ヘビトンボ	0	0	1	0	0

<わか、たこと>

。上西え谷には、こん虫が45ひきもいた。

生きもの分ぶひょう
 <は虫るい、りょう生るい>

名前	ばし じんじやばし	上西え谷	一べばし	さか元ばし	西え谷 上り公園
シマヘビ	0	0	1	0	0
ツチガエル	0	3	0	1	1
アカイモリ	0	1	0	0	0

<わか、たこと>

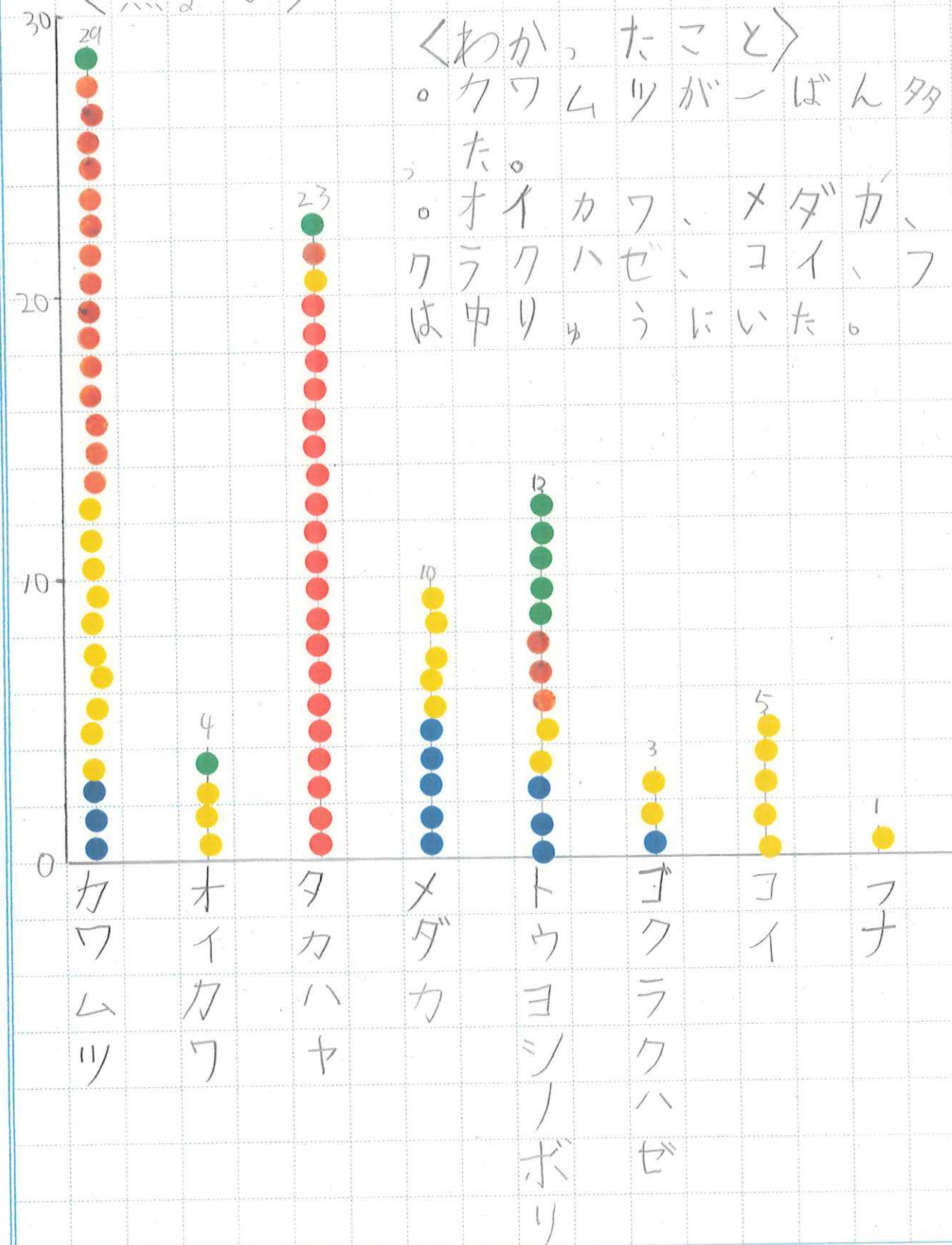
- 。じんじやばしには、は虫るいがりょうせいるいを見つけられなかった。
- 。シマヘビは、体をくねくねさせておよいでいた。

(3) 生きもの分ぶグラフ

<魚るい>

<わか、たこと>

。カワムツが一ばん多か
た。
。オイカワ、メダカ、ゴ
クラクハゼ、コイ、フナ
は中リゅうにいた。



生きもの分ぶグラフ

<こん虫>

30

<わか、たこと>

。ヤゴるいかーばん多か、た。
 ロヘビトソボがながれてきた。見
 つかることは、めずらしい。

20

10

0

ヤ
ゴ
る
い

ア
ゲ
ハ
チ
ヨ
ウ

2
モ
ソ
キ
ア
ゲ
ハ

15
モ
ソ
シ
ロ
チ
ヨ
ウ

4
キ
チ
ヨ
ウ

11
イ
ツ
か
ケ
チ
ヨ
ウ

13
ヤ
マ
ト
シ
ジ
ミ

2
ト
ノ
サ
マ
バ
ツ
タ

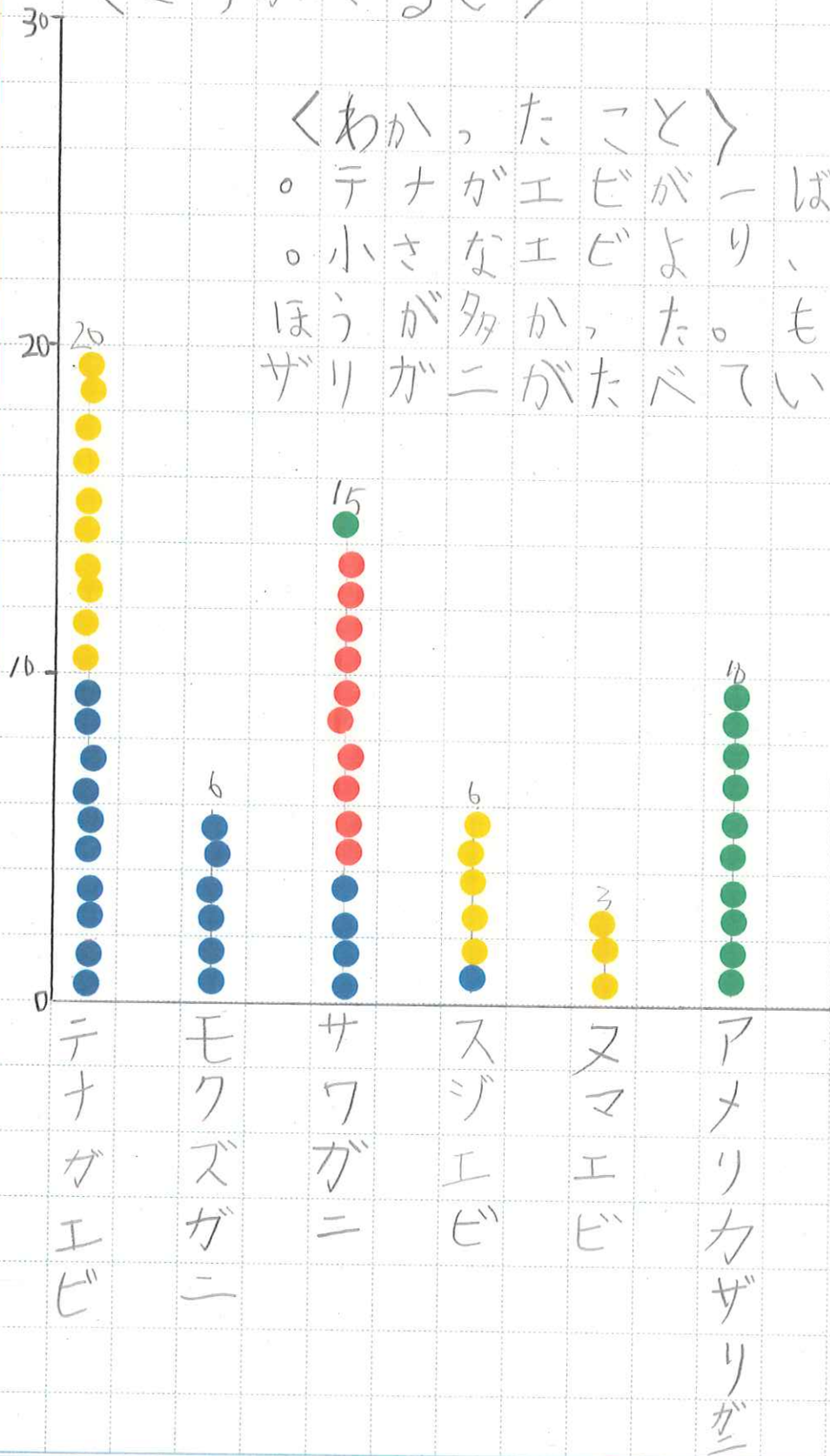
1
ヘ
ビ
ト
ソ
ボ

生きもの分ぶグラフ

<こうかくるい>

<わか、たこと>

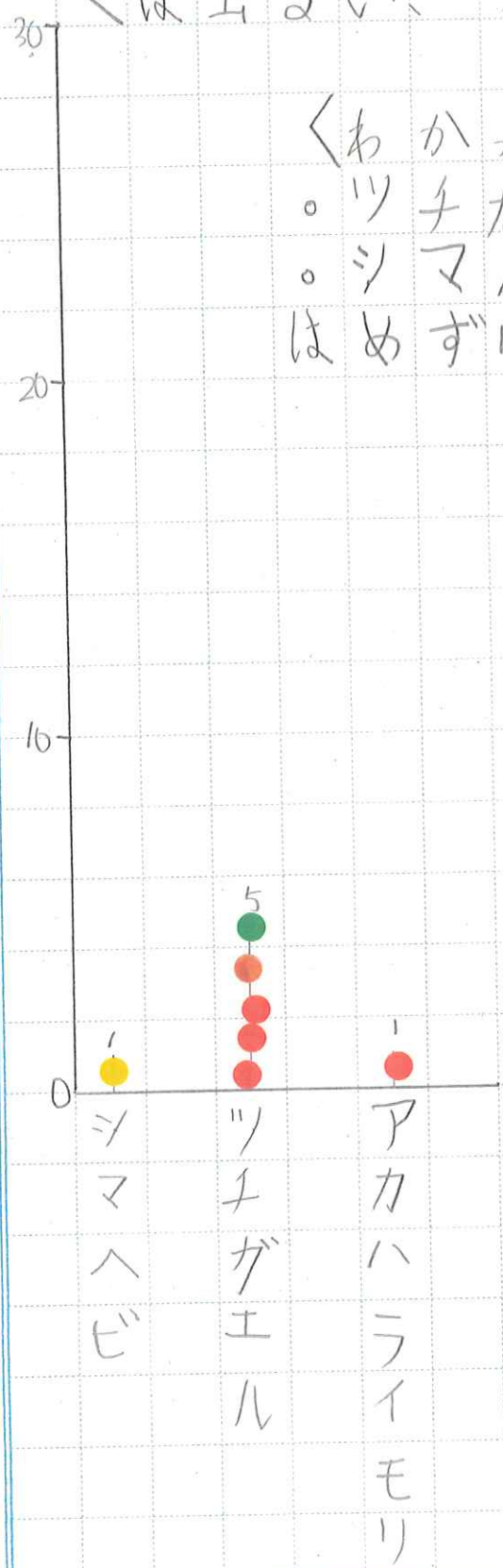
。テナガエビがーばん多か、た。
 。小さなエビより、ザリガニの
 ほうが多か、た。もしかしたら、
 ザリガニがたべているのかな。



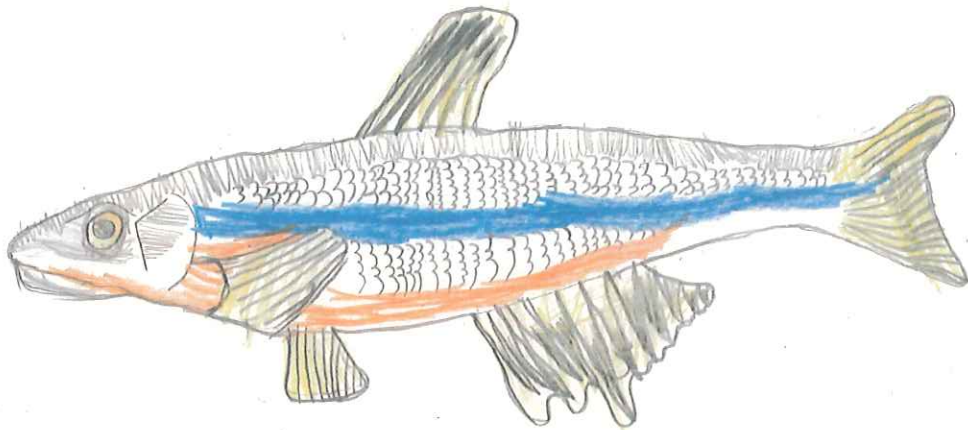
生きもの分ぶグラフ
 <は虫るい、リょう生るい>

<あか、たこと>

- 。ツチガエルがーばん多か、た。
- 。シマヘビや、アカハライモリはめずらしい。



カワムツ



① コイ科 ● ● ● ●

② 体長 約18 cm

③ たべもの コケ、水生こん虫、ら、下
こん虫

④ すみか ながれのゆるやかな川の上、
中リゅう

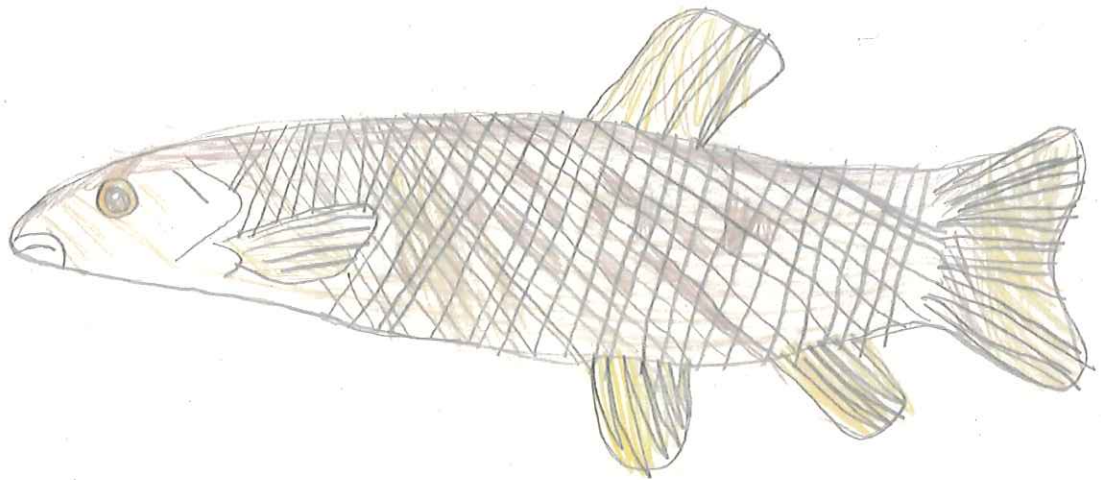
⑤ とくちょう
岩の間や水ゆんにはり出した草の下
などにかくれている。

オカワ(オス)



- ① コイ科 ● ●
- ② 体長 約 13 cm
- ③ たべもの 水草、水生こん虫、ら、下
こん虫
- ④ すみか 川の中リゅう
- ⑤ とくちょう
- け、こんする時きになると、オスは、
青みどり色と赤もも色がまじり、た色に
なる。

タカハヤ



① コイ科 ● ● ● ●

② 体長 約10cm

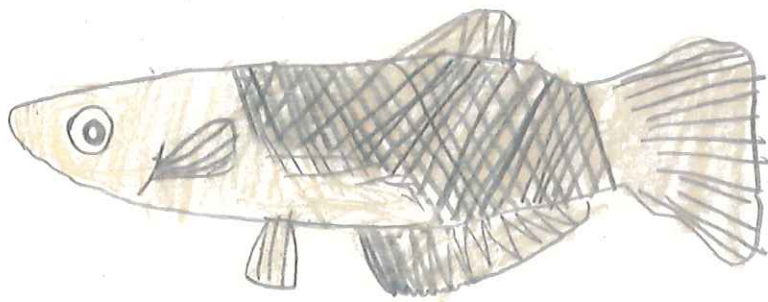
③ たべもの コケ、川ぞいの小どうぶつ
ら、下こん虫

④ すみか 川の上、中リゅう

⑤ とくちょう

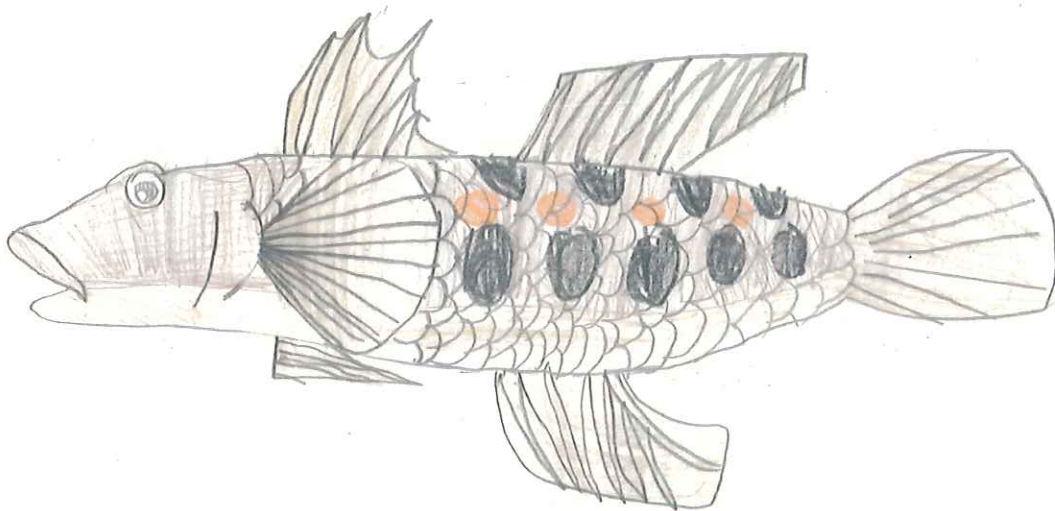
川ぎしの草の下などをこのみ、むね
をつくらせてくらししている。

メダカ



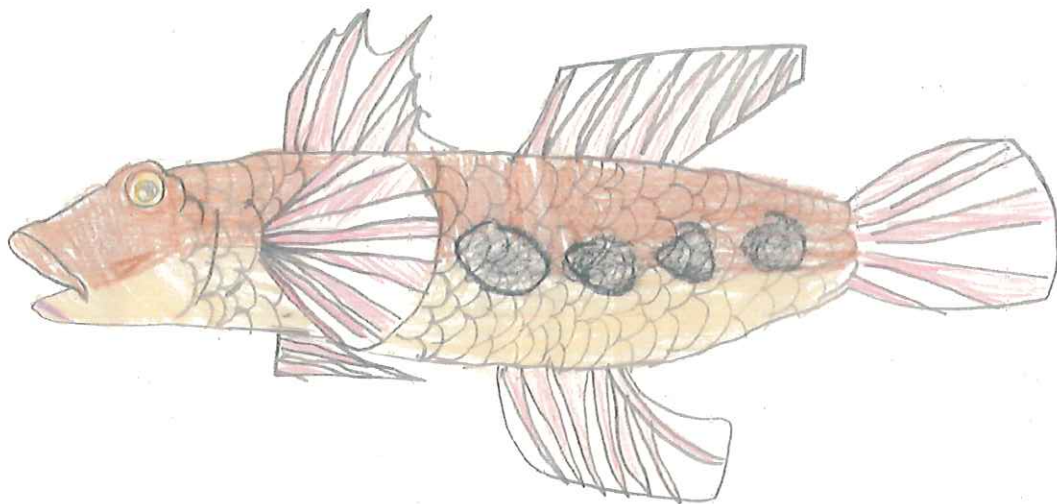
- ① メダカ科 ● ●
- ② 体長 約 3cm
- ③ たべもの プラシクトン、ら、下ごん
虫
- ④ すみか 川のすなち、よう水ろ
- ⑤ とくちょう
せつめつきぐしゅ
日本の北と南にそれぞれ一しゅるい
いる。

トウヨシノボリ



- ① ハゼ科 ● ● ● ●
- ② 体長 約5cm
- ③ たべもの コケ、水生こん虫
- ④ すみか 川の中リゅうのあきせ
- ⑤ とくちょう
- 左右のはらびれが、おなかの中おう
で合あさってきゅうばんになっている。
オスがたまごをそだてる。

ゴクラクハゼ



① ハゼ科 ● ●

② 体長 約 7 cm

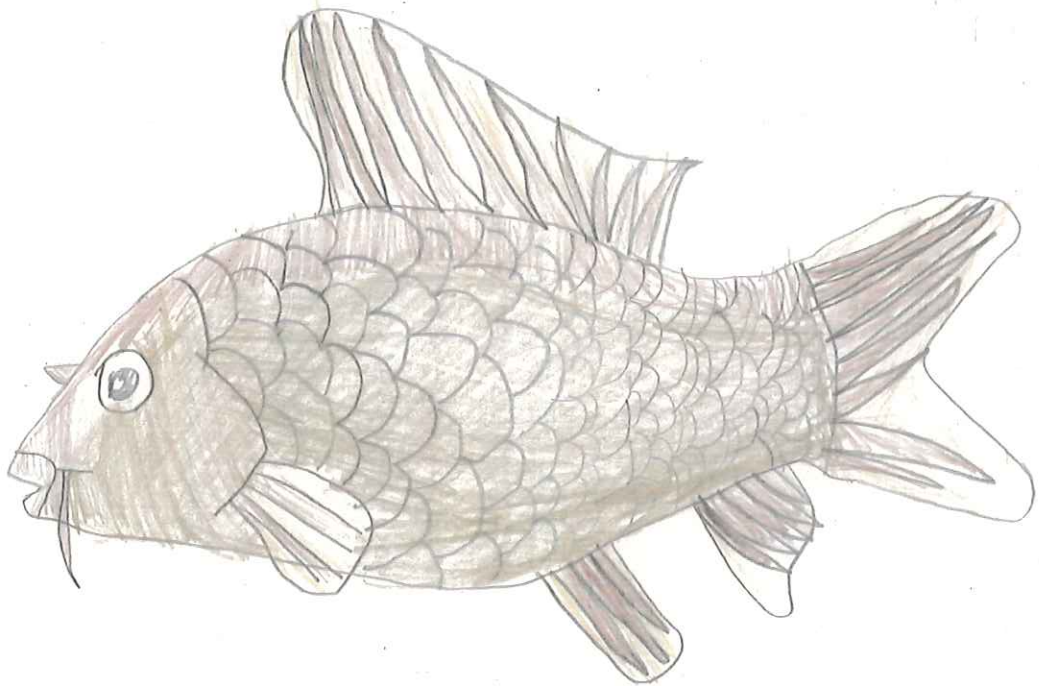
③ たべもの 水生こん虫、川ぞいの小ど
うぶつ、コケ

④ すみか 川の中、下リゅうのすなち

⑤ とくちょう

小魚のときに海にながれおり、ニケ
月はどすごして、川にもど、てくるも
のもいる。

コイ



① コイ科 ●

② 体長 約60cm

③ たべもの 貝、ユスリカのよう虫、ミズ、水草

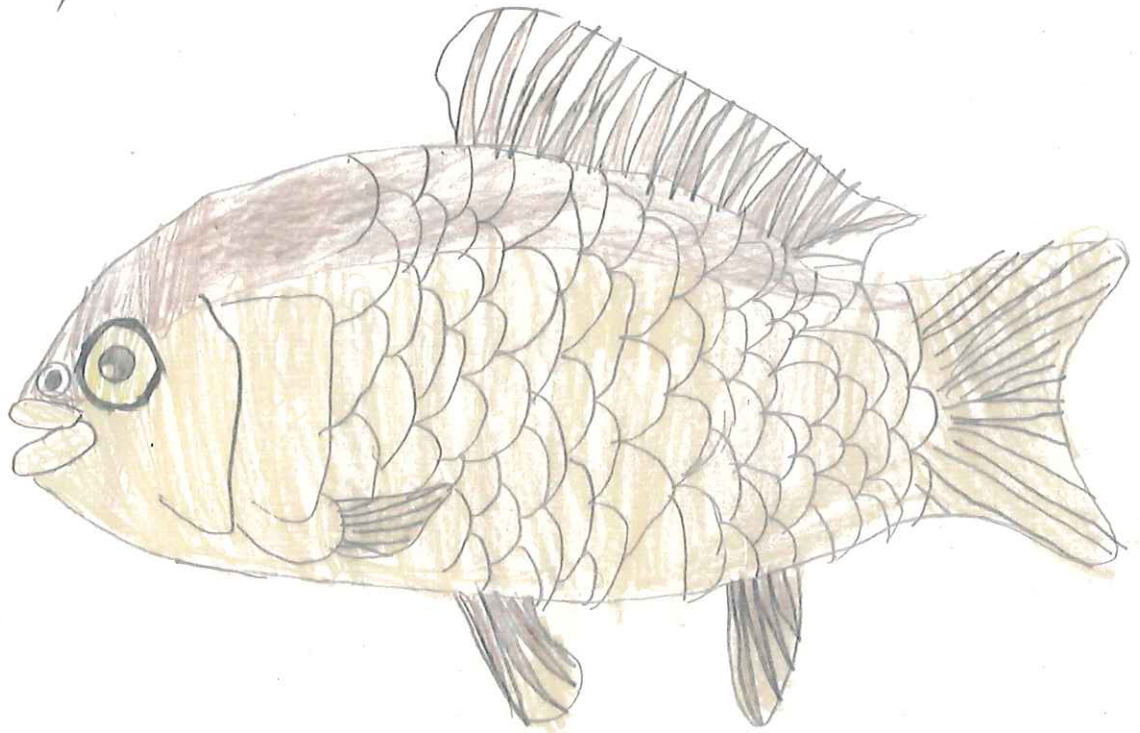
④ すみが 川の中、下リゅう

⑤ とくちょう

口ひげが二つある。

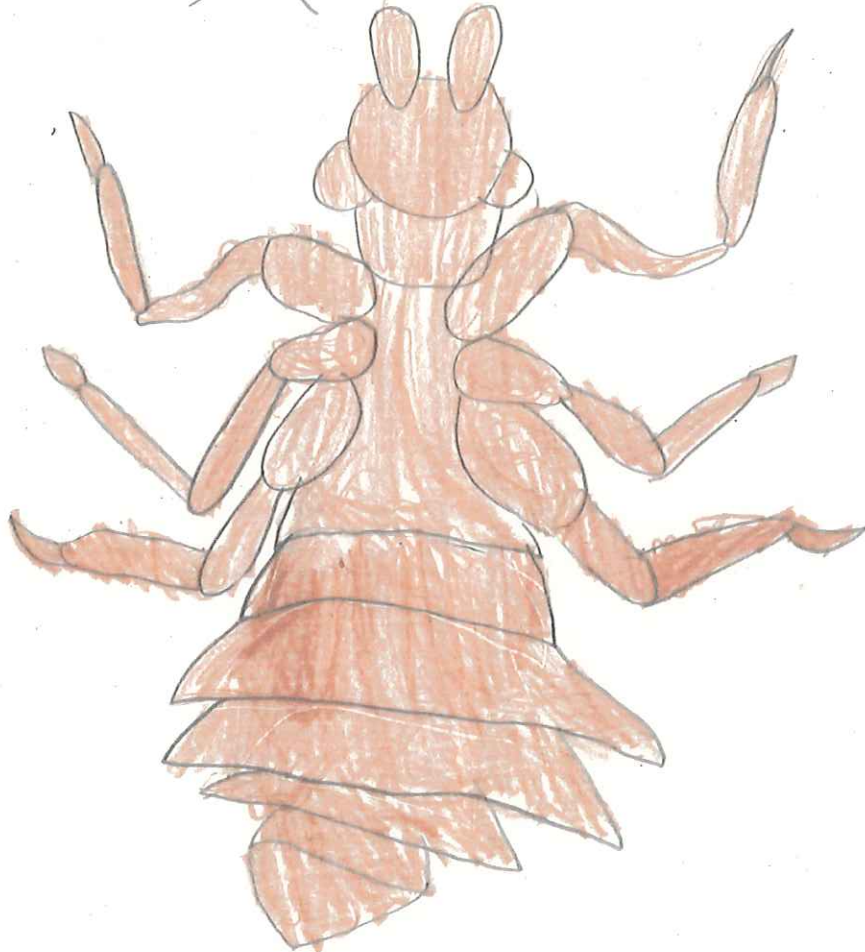
のどのおくのはで、貝をあってたべ
る。へん形したせぼねの一部分で、音を
かんじることが出来る。

フナ



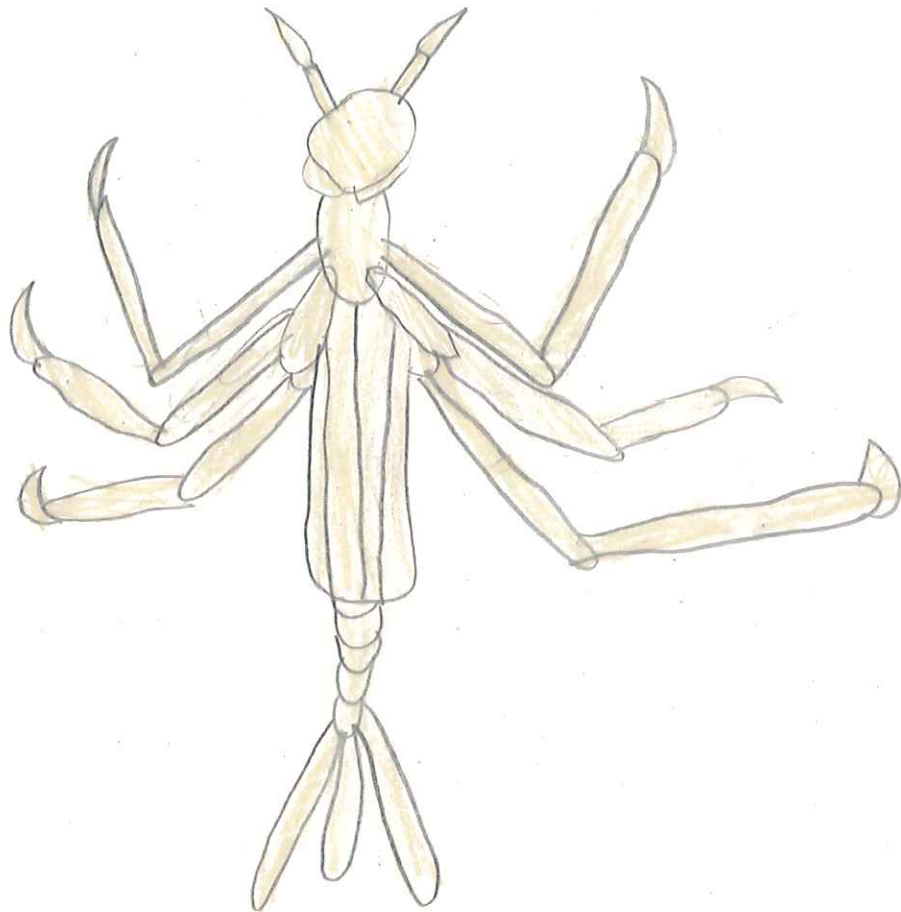
- ① コイ科 ●
- ② 体長 約25cm
- ③ たべもの 川ぞいの小どうぶつ、水草、プランクトン
- ④ すみか 川の中、ホリゅう
- ⑤ とくちょう
オスが少なく、ほかの魚のせい子を
りようしてたまごをうむ。

コオニヤンマ



- ① サナエトンボ科 ● ● ● ●
- ② 体長 約3cm
- ③ たべもの 水生こん虫
- ④ すみか 川のながれがゆるやかな、石
やおちばの下。
- ⑤ とくちょう
ワゴの時にひらたいおなかも、うか
ずるとすでに細くなっている。

ハグロトンボ



- ① カワトンボ科 ● ● ● ●
- ② 体長 約3cm
- ③ たべもの 水生こん虫
- ④ すみか ながれがゆるやかな川、よう
水ろ。
- ⑤ とくちょう
ほかのヤゴにくらべて、体が細長い。



アゲハチョウ

- ① アゲハチョウ科 ● ● ● ●
- ② 体長 約5cm
- ③ たべもの みかん科の花のみつ
- ④ すみか 町が田はたのみかんの木があるところ。
- ⑤ とくちょう
水やみつをす、たり、たまごをうんだりする時とははたいている。

モンキアゲハ



① アゲハチョウ科 ●

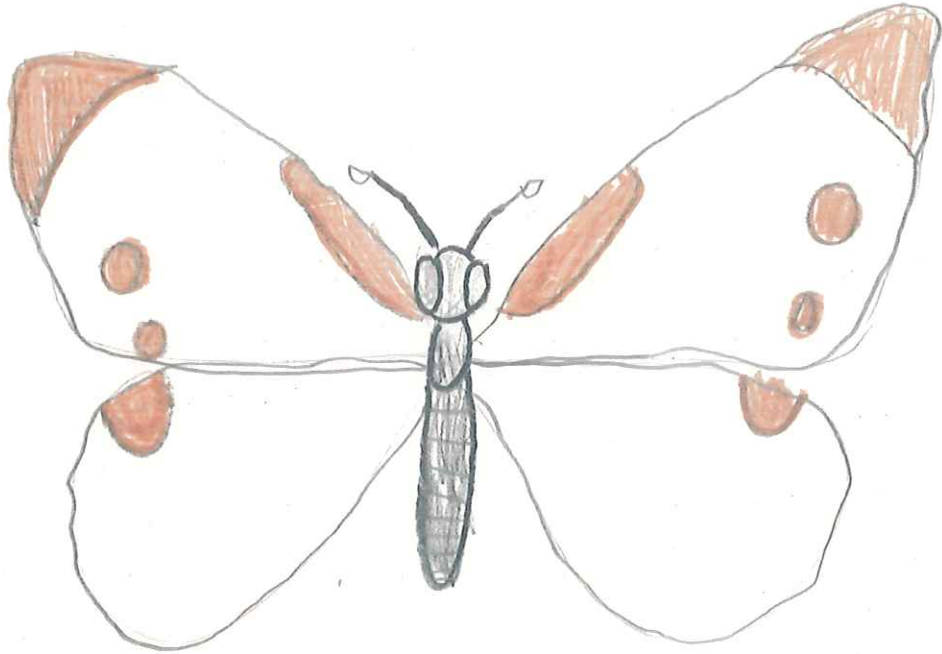
② 体長 約5～8cm

③ たべもの ユリ、クサギ、ヒガンバナ、
花のみつ

④ すみか へいち びくい山の森林

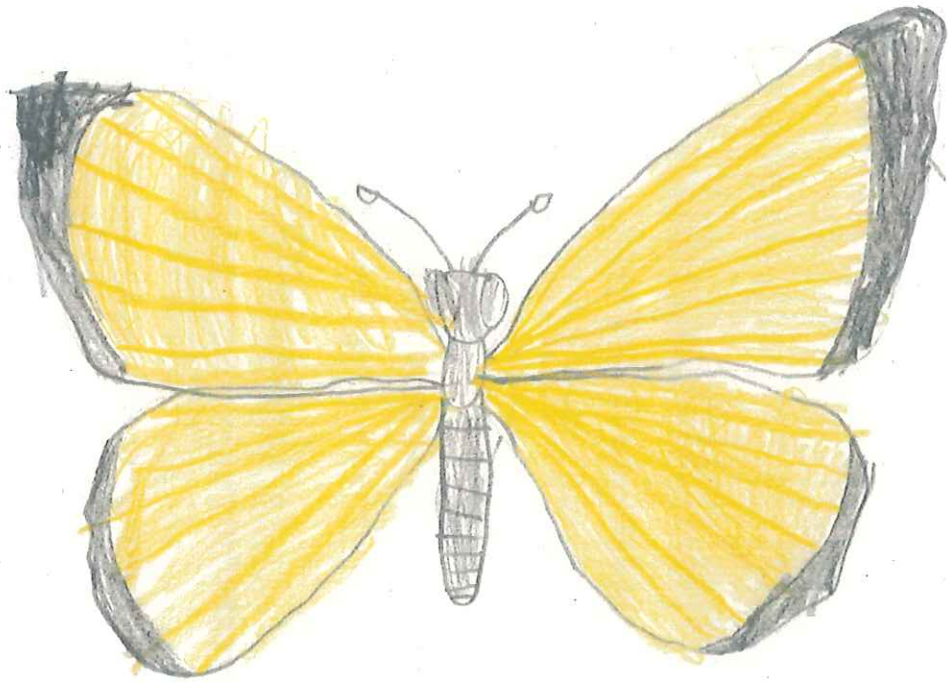
⑤ とくちょう
じゆんで水をすう。
外国でも広く見られるが、日本のも
のは、とくに大きくなる。

モンシロチョウ



- ① シロチョウ科 ● ● ●
- ② 体長 約 2cm
- ③ たべもの 花のみつ、よう虫はキャベツ。
- ④ すみか 町か田はたのまあり、川のほとり、キャベツバタケ
- ⑤ とくちょう
白いはねくろいてんがある。
しがい線がみえている。

キチョウ



① シロチョウ科 ● ●

② 体長 約 23mm

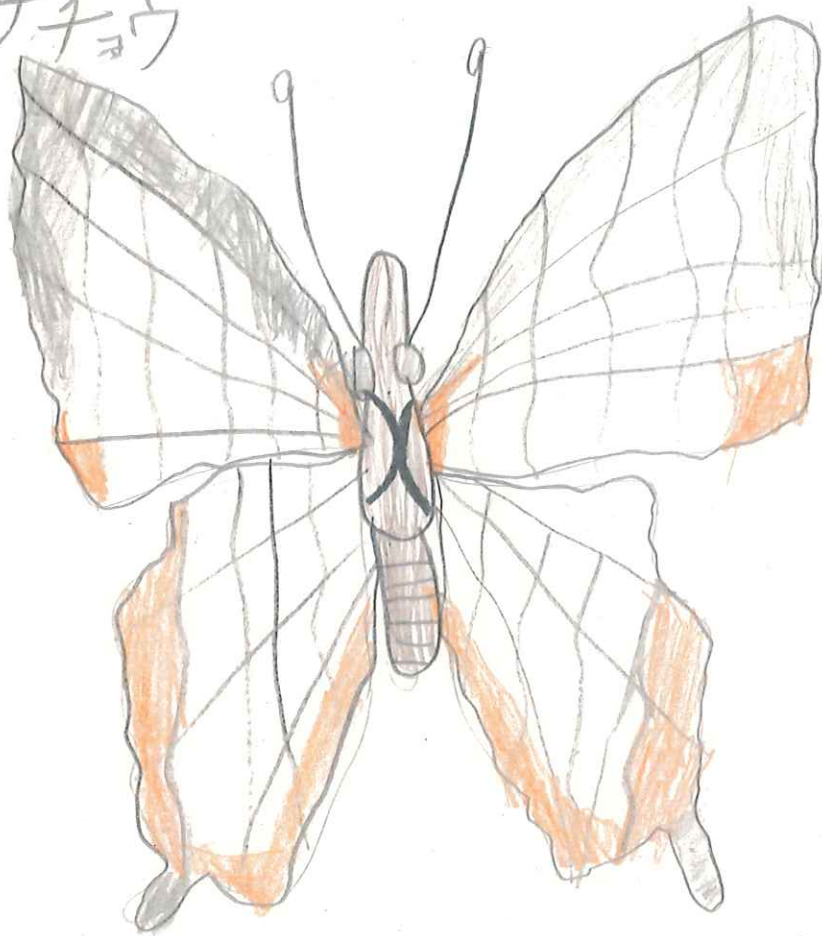
③ たべもの 花のみつ、よう虫はネムノ
キハギるい

④ すみか みちばた、田はたのまわり。

⑤ とくちょう

北と南で2し、るいにおけられる。
夏がたと秋がたがいる。

イシガケチョウ



① タテハチョウ科 ● ●

② 体長 約 3 cm

③ たべもの クリガソバの花のみつ

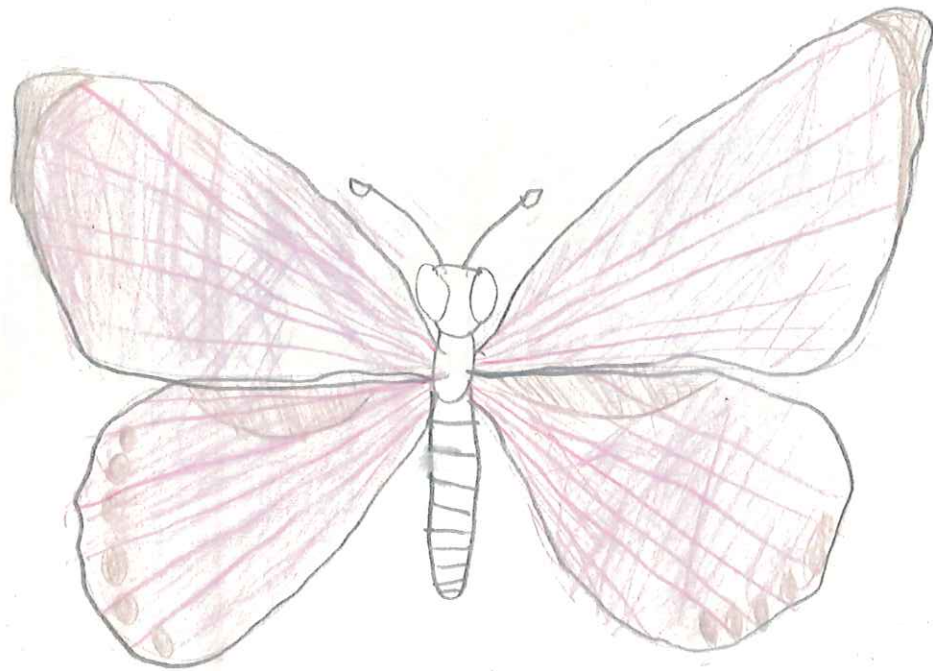
④ すみか 川ぞいの林。

⑤ とくちょう

ととまる時はほとんど羽をひらいてい
る。

羽にちずのよう なもようがある。

ヤマトシジミ



① シジミチョウ科 ● ●

② 体長 約15 mm

③ たばこの 花のみつ、よう虫はカタバ

④ すみか みちばた、田はたのまあり。

⑤ とくちょう
いどうする力が小さいので山では見
られない。

サワガニ



① サワガニ科 ● ● ●

② 体長 約3cm(こくら)

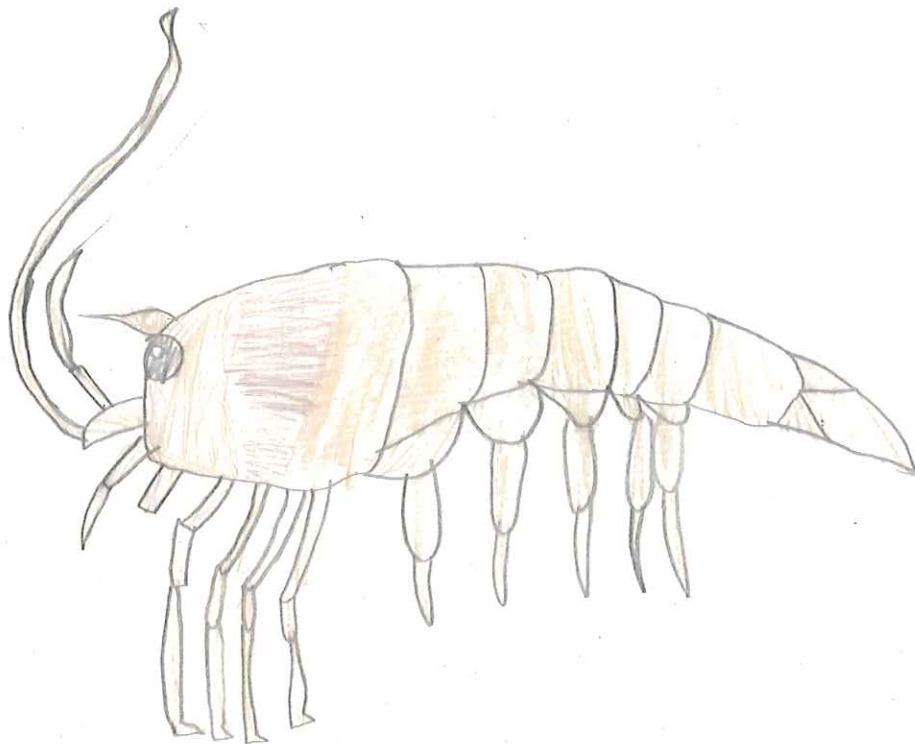
③ たべもの コケ、水生こん虫、カタツムリ、ミミズ

④ すみが きれいなさわ

⑤ とくちょう

子どもは、たまごの中でへんたいをすませ、おやと同じすがたで生まれる。赤、ちや、青色がいる。

スズエビ



① テナガエビ科 ● ●

② 体長 約6 cm

③ たべもの 水草、水生こん虫、貝、ミ
ミズ

④ すみか 川の中りゅう

⑤ とくちょう

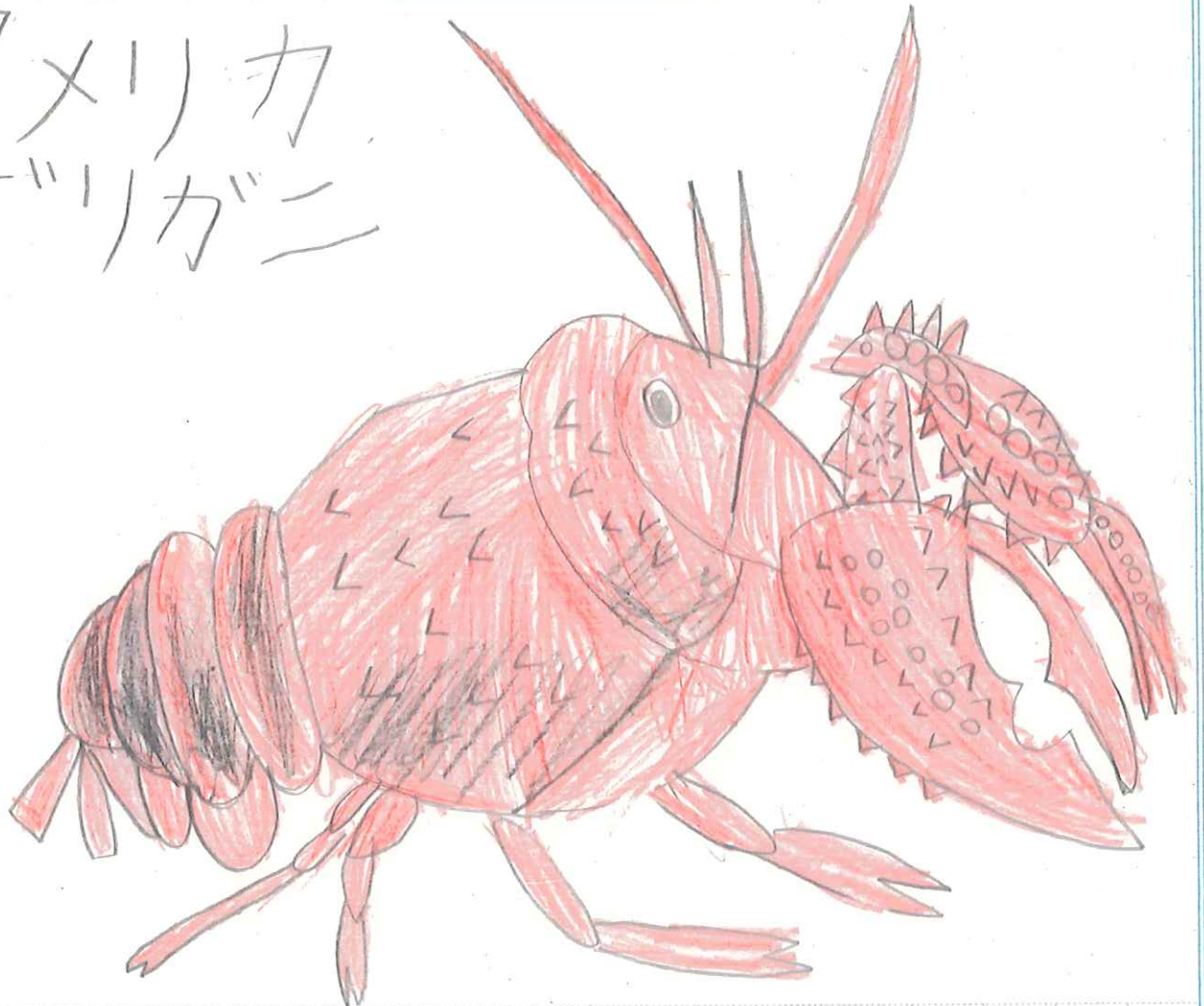
生きている時は体がほぼとうめいで
すけて見える。死ぬと体が白くにごる。

ヌマエビ



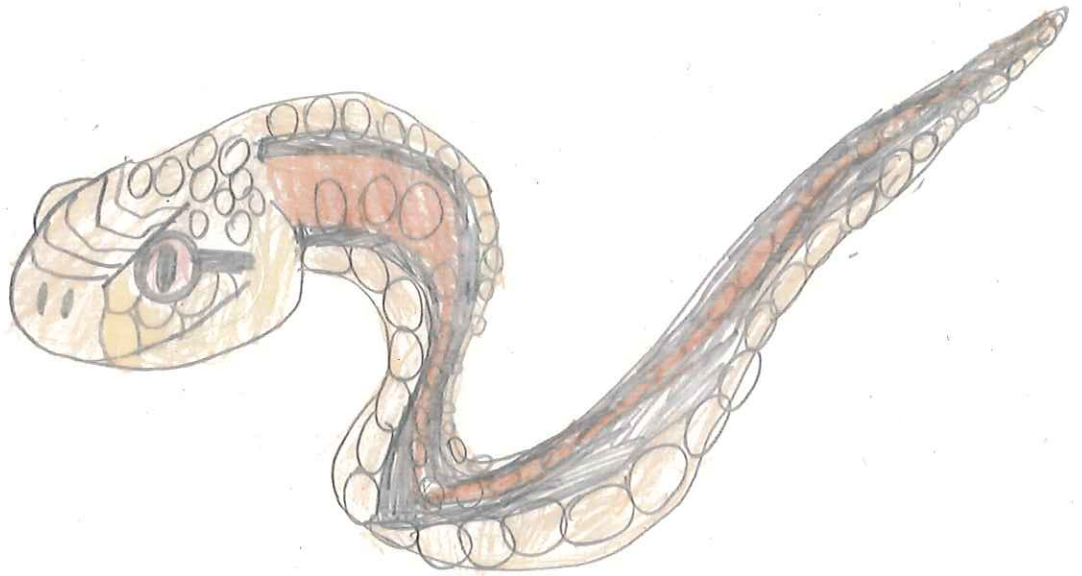
- ① ヌマエビ科 ●
- ② 体長 約 3 cm
- ③ たべもの 水草、川ぞいの小とうぶつ、
生きもののしがい
- ④ すみか 川の上、中リゅう
- ⑤ とくちょう
子どもは海でそだつ。
こうらの上にとげがある。

アメリカザリガニ



- ① アメリカザリガニ科 ●
- ② 体長 約12cm
- ③ たべもの メダカ、フナ、水生こん虫、カエルなど
- ④ すみか 田んぼ、川、しずくの水べのどろの中。
- ⑤ とくちょう 体が赤く、大きなはさみをもち、いてる。はさみはとれても、さいせいする。

シマヘビ



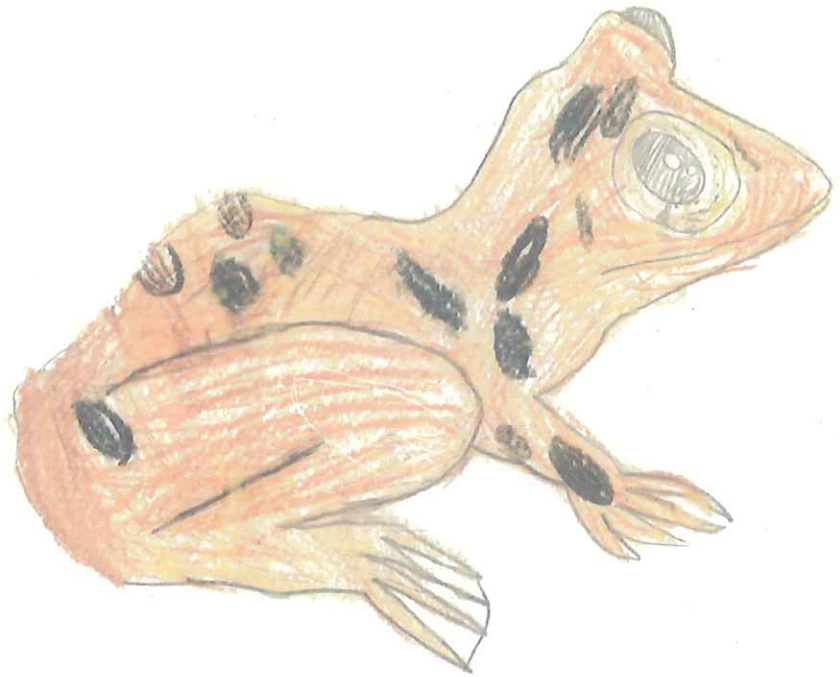
- ① ナミヘビ科 ●
- ② 体長 約100～200cm
- ③ たべもの ネズミ、小鳥、トカゲ、カエル、ヘビ
- ④ すみか たがわしたとちや川のほとり
- ⑤ とくちょう うごきがすばやくおよぎもとくい。目が赤い。

ツチガエル



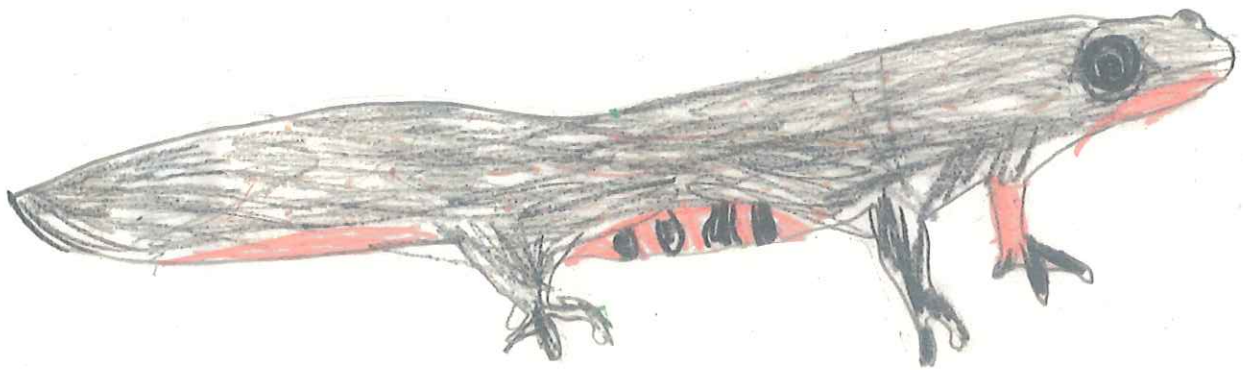
(おながお)

ツチガエルの
オタマシヤクシ



- ① アカガエル科 ● ● ●
- ② 体長 約5cm
- ③ たべもの 小さなこん虫
- ④ すまか 川、田んぼ
- ⑤ とくちゅう
体からいやなにおいを出す。

アカライモリ



- ① イモリ科 ●
- ② 体長 約10cm
- ③ たべもの ミミズ、こん虫、オタマシ
ヤクシなど
- ④ すみか べいちから高ちの水べ
- ⑤ とくちょう
- フグと同じどくをもひふにもっている。
どくを知らせるためにおなかが、赤
くなっていると考えられている。

7. けんきゅうして分かったこと

- 川の上、中リゅうでは、すんでいる生きものがちがった。
- きょ年見られなかつた。ヘビトソボウカワセミがいた。いろいろな生きものがすんでいることがわかった。
- ゴミが多くて、魚たちの通りみちをふさいでいた。
- 魚は、草の根もと近くにかくれていることが多かった。
- 去年はアメリカザリガニがいなかったのに、今年は、たくさん見つけた。ペットでかっていたザリガニを川にいがしてしま、たのではないか。きょ年しらべたなが田川にもミジッポアカミミガナなど、外らしいの生きものがたくさんいた。

<しよくして分かったこと>

- アカハライモリを一年い上かっている。はじめは、すぐしんでしまふと思、たけど、長生きしている。冬のさむいときは、冬みんして、あまりうごかないし、エサもほとんどたべなかつた。

• アメリカザリガニは、一つの水そう
に、ろびき入れたらばしょのとりあい
でけんかをして、一ばんつよいザリガ
ニだけがのこった。

• タカハカとエビをい、しょの水そう
に入れたら、タカハカがあっというま
にエビをたべてしまった。

8. も、としらべたいこと

- らい年も、田上川をしらべて生きもの数のへんかをくらべたい。
- いっしょにか、たらたべられてしまったので、どの生きもののみ合わせがいいかしらべたい。
- 外らしいしゅをへらすには、どうすればよいか。
- なぜ川の水は、しょ、ばくないのに海につくと、しょ、ばくなるのか。
- 川は、とおい海までどうや、てたどりつくか。

9 かんそう

今年は、きょ年にくらべて、多くの生きものをつかまえることができ、なせなら生きものがいるばしょをつきとめたり、つかまえ方のコツが分かって上手になったりしたからです。

オイカワのようにたまごをうむ時きになると、体の色がかある魚がいることも分かりました。今年、アメリカザリガニをつかまえて、うれしか、たけど、外らしいしゅでもともといる生きものたちのすみかをうばっていることをしって、ころしてしまふのはかあいそうなので、いえでかうことにしました。

空カンなどにすんでいる小さな魚もいました。だけど、ペットボトルやビニルぶくろなどのほかに、はり金やおもちがなど「こんなものが川にあるの。」と思うゴミがたくさんあ、て、生きものたちのすみかを通りみちのじゅまをしていることが分かりました。みんなでゴミひろいをして、きれいな川になるようにしていきたいです。